

水道週間

6月1日(日)～7日(土)

「おいしいな だいじなお水 ごくごくり」

水道は私たちの生活になくてはならない大切なライフラインであり、安全でおいしい水道水を維持することはとても重要です。

未来を担う子どもたちのためにも、安心して飲める水を守っていかなくてはなりません。水道週間を機会に、大切な水のことを考えてみましょう。



安全でおいしい水を

お届けします

問い合わせ

水道課 ☎42-4117

水質基準はすべて適合!

水道には水道法に基づいて水質基準に適合した「きれいで安全な水」を、常に安定して供給することが求められています。

次ページの表は、市内に供給している水道水(水道の蛇口から出る水)の、平成25年度の水質検査結果を示したものです。検査の結果、市内19カ所(水道11カ所、簡易水道8カ所)の水道水は、すべての項目が基準に適合しています。市では、定期的に検査を行い「いつでも、安全・安心でおいしい」水を届けられるよう努めます。

現在、水道を利用している人は、全国で約1億2447万人、総人口の97・7%(平成24年度厚生労働省調べ)に当たり、大館市では、上水道と簡易水道を合わせて約6万3千人(市の人口の約81%)が水道を利用しています。

地球上にはおよそ14億立方キロメートルの水があるとされていますが、そのうちの約97%は海水で、淡水(真水)は約3%です。更に、この淡水の約70%は南極や北極の水として存在しているため、地下水や川の水、湖など私たちが生活に利用できるのは、地球上の水のわずか0・8%しかありません。豊富にあるように思われる水ですが、限りある貴重な資源なのです。

水が家庭に届くまで

市の水道は、米代川(表流水)、長木川(伏流水)、陣場(湧水)などを水源としています。米代川からの取水が8割以上を占めています。

米代川で取水した水は各浄水場へ送られ、ちりやごみなどを分離し滅菌消毒されて、安全でおいしい水に生まれ変わります。生まれ変わった水は、各配水池に送られ、そこから皆さんのご家庭に届けられています。

給水区域と給水人口

(平成26年3月31日)

上水道(55,615人)

大館地区、釈迦内地区、長木地区、上川沿地区、下川沿地区、十二所地区、花岡地区、矢立地区、扇田地区、西館地区、東館地区

簡易水道(7,064人)

真中地区、二井田地区、森合地区、早口地区、岩瀬地区、山田地区、赤川地区、本郷地区、岩野目地区、越山地区、蛭沢地区